

浅科小学校だより

賢 優 健

令和4年9月22日(木) NO.6

佐久市立浅科小学校 (TEL58-2102)

(文責 校長 熊井恵子)

～思い出に残る運動会～

9月17日(土) 爽やかな空の下、浅科小学校運動会が開催されました。コロナ禍において感染防止に配慮しながら、何ができるのか「子どもファースト」の視点にたった運動会にするには、どのような工夫をしたらよいのか、教職員みんなで考え抜きました。苦しい選択や判断をせざるを得ない部分もありました。そのような中で、保護者や地域の皆様には、ご理解ご協力いただき本当にありがとうございました。

運動会当日は、「限界に挑戦～みんなの力をひとつにして～」運動会スローガンのもと、子どもたち一人一人が力いっぱい走り、心と力を合わせて演技や種目に取り組みました。閉会式の結果発表で「赤組28点、白組28点で引き分けです」とアナウンスされたとき、会場全体から起こった何とも言えない温かな声と拍手は、互いの健闘を認め讃え合った瞬間でした。

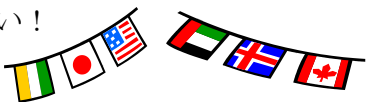
6年生にとっては小学校最後の運動会でした。自分達の種目に全力で挑戦することはもちろんのこと、練習では5年生をリードしたり係活動で中心になったりして最高学年としての姿を見せてくれました。こうしたすばらしい姿が伝統として引き継がれていくのだと思います。コロナ禍にありながらも、みんなで力を合わせて精いっぱいがんばった運動会は、子どもたちが大人になっても忘れられない思い出の運動会になることでしょう。

【1年生】

かけっこでは、自分のコースを全力で走りきることができました。「ピカピカぼん!ぼん!ぼん!(ダンス・玉入れ)」では、とてもかわいく元気いっぱいに踊ることができました。踊り終わりの「気をつけ」の姿勢がビシッと決まっていたかっこよかったですね。運動会前日に「(玉を) いっぱい入れる方法を思いついたよ」とある1年生が話してくれました。練習を重ねるごとに投げ方を工夫して、たくさん入る体の使い方を体得したんですね。すごい!



ピカピカぼん!ぼん!ぼん!



【2年生】

かけっこでコーナーを走る時のコース取りは、高学年でも迷うことがあるのに、見事にコーナーを走り抜けていました。「キック&スライド(表現)」では、思い思いの衣装とキレイの動きで、かっこよく踊ることができていました。振り付けの中で、肩・腰・膝の動きとリズムがピッタリと合っていたことや指先や目線にもしっかりと意識が向いていたことが、とてもすばらしいと思いました。直線から円への隊形移動も素早くきれいにできていてすごかったです。



キック&スライド

【3年生】

短距離走では、自分が全力で走りきるのはもちろんですが、友だちへの応援を一生懸命にしている姿がすばらしいと思いました。「台風の日(団体種目)」では、竹を持つ位置で走り方を変え、心に合わせて走ろうと工夫していました。タイミングに合わせてジャンプしようがんばる姿からもチームワークを大事にしている感じが感じられました。作戦を考え実践し、課題を見つけ話し合い、作戦を立て直し・・・を繰り返しながら練習し挑戦し続けた3年生、がんばりましたね。



台風の日

【4年生】

短距離走では、コーナーで上手に体を使って最後まで走りきることができていました。「ブラザービート(表現)」では、体全体でリズムに乗って踊り、一人一人のポーズがかっこよく決まっていた。ダンスは表情も大切ということを実践で学んできたのでしょうか。踊り始めから、笑顔で堂々と踊っている姿が印象的でした。歌いながら踊っている人もいて、見ていた6年生から「笑ってる！すごい楽しそう！」の声が発せられ自然と手拍子が始まりました。会場全体を一つにするぐらい、パワーあふれる楽しいダンスでした。



ブラザービート

【5年生 6年生】

「浅科の合戦(騎馬戦)」は、チームで考えた作戦を発揮した1回戦、一騎打ちの2回戦ともに見応えのある勝負でした。対戦する瞬間に騎馬の3人が組んだ手と肘をグッとあげ、馬を高くしようとしている姿に迫力を感じました。「心かさねて、仲間とともに(フラッグ表現)」では、5年生と6年生が心と力を合わせ、感動のステージを創り上げてくれました。練習を重ねるごとに、フラッグの音やはためきが整い強さが増していきました。それに合わせるように、隊形移動がスムーズになり、個々の技や団体の技が完成していきました。



浅科の合戦



心かさねて、仲間とともに

自分の行動や演技、技が集団の中でどんな役割を果たすのかイメージできているからこそ、見ている人が集団のまとまりや美しさを感じ、感動することができたのだと思います。本当にすばらしい発表でした。運動会スローガン「限界に挑戦！～みんなの力をひとつにして～」の姿を練習でも本番でも見せてくれました。さすがです。



全校で力を合わせた「大玉送り」、1・2年生と3・4年生が連学年で心合わせた「綱引き」、朝練習を重ね、1年生から6年生までの代表選手が本番で見事にバトンをつないだ「リレー」、すべての競技に全力で取り組んだ子どもたちを支えてくださったご家族の皆様にご心より感謝申し上げます。